

公的補助金＋
仙台市地域産業
応援金

活用 事例集

volume

10



プロ競輪選手にも
自転車愛好家にも届けたい
“Made in SENDAI”の
オーダーメイドフレーム

事業に役立つ!!

補助金 活用術

Check!

補助金を
使ってきたこと

- 1 ホームページ改修で
愛好家層にもアプローチ
- 2 非対面でもこだわりが
伝わる動画を公開
- 3 広告出稿で
ホームページへ誘導

今回の
取材先

山本製作所
山本弦太 さん



補助金を活用して、プロ選手
以外の愛好家層にもアプローチ
可能なホームページを作ること
ができました!

活用した
補助金 小規模事業者
持続化補助金

小規模事業者が利用できる補助金で、販路拡大・生産性向上などを目的とした取組に対し、経費の一部が補助されます。販促物や店舗改装など対象は幅広く、事業へ取り入れやすい制度です。窓口は商工会議所及び商工会です。

仙台市 地域産業応援金

詳しくはこちらのページから!



<https://www.city.sendai.jp/kikakushien/ouenkin.html>

この事例集は、仙台市地域産業応援金の採択を受けた方による事業の実施内容をご紹介します。皆様の事業をより豊かにしていくきっかけとなれば幸いです。※本内容は令和3年12月時点のものです

山本製作所は、オーダーメイドの自転車フレーム制作専門店です。オーナーの山本弦太さんは以前は全く違う業種に就いていましたが、競輪選手だった先代の父・善八さんの遺志を継ぎ、10年の修行を経て二代目オーナーに。「年に一度開催される競輪競技最高峰のレース『KEIRIN グランプリ』で自分が作った自転車に乗った選手が優勝するのが夢」と語る山本さんは、日々プロ競輪選手からのオーダーに向き合ってフレームを製作してきました。プロスポーツで培ったこの技術を全国の自転車愛好家にも発信したいと考え補助金を活用しました。

オーダーメイドの良さをプロ選手以外にも

ビストバイク(競技用自転車)はフレームのわずかな歪みで速さや乗り心地が大きく変わります。既製品はどうしても多少の歪みが発生してしまうのに対してミリ単位で調整ができるのがオーダーメイドの強みです。当店のフレームは宮城県在住のプロ選手に限らず、首都圏在住のプロ選手にも気に入って何度も注文される方がいらっしゃるほどです。NJS認定※ビルダー店でもあり、これまではプロ選手からのオーダーが9割でしたが、コロナ禍をきっかけに競輪競技の試合中止が相次いだことから、プロ選手以外の新たな顧客の開拓を考えて、ホームページの改修を決意し、補助金を活用しました。

※競輪競技で使用できるフレームの規格。

補助金の活用ポイント

ホームページは以前からお客様や知人から、オーダーする上で「詳しい説明が少ない」と言われていたので、新規のお客様が見てわかりやすいよう改善しました。特に、トップページに掲載した動画は当店の精密な手仕事によるオーダーメイドフレームの魅力が伝わる出来になったと思います。今後は実際に当店のフレームを使っている方の声を紹介するページも加えていきたいです。

ホームページや広告を見てお問合わせをいただくことが増えました!



¥ かかった経費

| | | |
|-----------|---|-----------|
| ホームページ改修費 | ¥ | 528,000 |
| 動画撮影費 | ¥ | 122,300 |
| 広告出稿費 | ¥ | 670,000 |
| 事業費合計 | ¥ | 1,320,300 |
| [内訳] 補助金 | ¥ | 990,225 |
| 自己負担 | ¥ | 330,075 |

さらに仙台市から地域産業応援金
¥200,000支給され自己負担減!

※持続化補助金の補助額は、「一般型」が上限50万円(補助率2/3)となりますが、山本さんが活用された「コロナ特別対応型」は、上限100万円(補助率3/4)となります。なお、「コロナ特別対応型」は受付が終了しており、令和3年3月以降「低感染リスク型ビジネス枠」が設けられています(補助額は上限100万円(補助率3/4))。

! 申請時のポイント

持続化補助金は、今回はじめて申請しました。商工会議所に経営相談をしていた際、ホームページ改修に活用できそうな補助金として紹介いただいたのがきっかけです。書類作成時は自分だけで売り上げの見込み目標を立てたり、整合性のある文章をまとめたりするのに苦戦しましたし、採択されるか不安もありました。ですが、商工会議所から具体的な計画書の内容へのアドバイスをいただいたことで無事採択されました。また、ホームページ完成後も継続してアドバイスをいただくなど、全面的なサポートに大変助けられています!

補助金で実現できたこと

1 ホームページ改修で愛好家層にもアプローチ



プロ選手以外の愛好家層にも当店の自転車の特徴や納車までのイメージが伝わるよう、シリーズ別に自転車を紹介するページや大体の価格、オーダーの流れ(発注～納車まで)などを写真や説明文で詳しく紹介するように意識しました。ホームページのデザインもリニューアルし、相談や発注へつなげる工夫として全てのページ下部にお問合わせ情報の枠を設けています。改修後は「わかりやすくなった」との声もいただいています。また、コンスタントな情報発信のため、ブログページも追加。記事内で身体にハンディキャップを抱えるお子さん向けのオーダーメイド自転車製作について触れたところ、記事を見た方から同様のオーダー相談がありました。今後もホームページを介した広がり生まれていきそうです。

2 非対面でもこだわりが伝わる動画を公開

ホームページ改修を依頼したデザイン制作会社の「こだわりや想いを伝える動画も掲載しては」というアドバイスから、プロカメラマンに撮影していただき、動画を作成しました。撮影時は気恥ずかしさもありましたが、来店したことがない方にも当店の強みやオーダーメイドへのこだわりをパソコンやスマホを介して伝えることができる重要なツールなので、今後も活用していきます。



3 広告出稿でホームページへ誘導

経営相談をしていた商工会議所から広報のアドバイスをいただきました。改修したホームページへ誘導するため、Facebookでの広告や、自転車専門雑誌『Cycle Sports』誌面へのQRコード付き広告を出稿しています。おかげで問い合わせ件数が3倍に増加し、認知度向上に手応えを感じています。



© Cycle Sports



[事業者情報] 山本製作所

所在地: 宮城県仙台市
太白区袋原三丁目8-16
<https://yamamoto-seisakusho.jp/>



仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL: 022-724-1122 (平日9:00-17:00)
E-mail: ouen@siip.city.sendai.jp

仙台市中小企業応援窓口

[運営]
公益財団法人仙台市産業振興事業団
<https://siip.city.sendai.jp/ouen/>

詳しくはこちら

